

新発売

タフロック® 60 マトメル®

ケーブル・空調・衛生設備配管貫通部防火措置材

記載内容は2015年
7月現在のものです。

CAT. NO. 1503

TAFMT-□

国土交通大臣認定番号

PS060FL-0772(床)

PS060WL-0756(壁)

タフロック® 60 TAFTB-□

認定条件拡大!

—工法表示ラベルも同梱—

壁も! 床も!

**組み合わせによって
様々な貫通物に対応!**

NEW

ロクマルマット
タフロック® 60 マトメル® TAFMT-□



ロクマルシート
TAFIPO

次ページをご覧ください。

空調・衛生業界

初!

ブロック工法!

人手不足の悩みも
これで解決!

NEW

タフロック® 60 マトメル® TAFMT-□

空調用矩形開口キットも登場!

詳細は裏面をご覧ください。

ネグロス電工

空調・衛生設備配管向け ブロック工法がついに!

パテ不要!

空調・衛生業界

初!

NEW

工法表示ラベルも同梱!

国土交通大臣認定番号

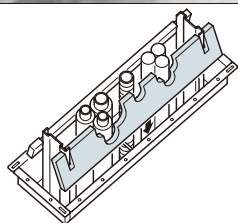
PS060FL-0772 (床)、PS060WL-0756 (壁)

●施工手順 (床工法) 壁工法は手順2からとなります。

※詳細は、取扱説明書・認定書などをご覧ください。

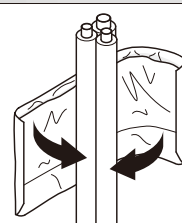
①【床工法の場合】

配管の状況に合わせて支持板を加工し、支持棒または支持金具設置後、加工した支持板を落とし込みます。



②

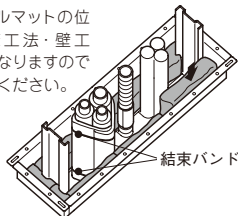
ロクマルマットの内側(ポケット側)を配管に当てるようにして、ポケットの口を上側(壁の場合は手前側)に向けて配管を巻き付けます。ロクマルマット巻き終わりの重なり代が30mm以上となるようにします。ロクマルマットの下側(壁の場合は奥側)を結束バンドでしばります。



③

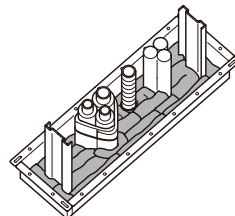
ロクマルマットを所定の位置までスライドさせ、ロクマルマット内側の配管同士の隙間には、隙間用スティックをポケットに入れながら奥まで差し込みます。ロクマルマットの上側(壁の場合は手前側)を結束バンドでしばります。

※ロクマルマットの位置は床工法・壁工法で異なりますのでご注意ください。

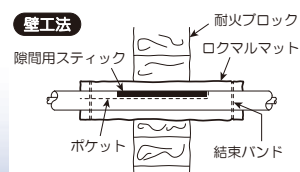


④

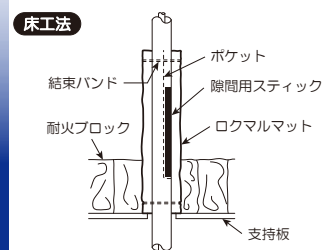
残った開口部とロクマルマットとの隙間の状況に合わせて、耐火ブロックを変形・圧縮しつつ、出来るだけ隙間なく開口内に詰め込みます。耐火ブロックは、軽く引っ張っても抜けない程度に圧縮しながら充填します。さらに、耐火ブロックが入らないような小さな隙間に、補助充填材を差し込みます。最後に、耐火ブロックが脱落したり、隙間を生じたりすることが無いよう、十分密に充填されていること、全体に隙間の無いことを確認して施工完了です。



壁工法



床工法



品番	販売単位	標準価格	キット入数											取扱説明書 (枚)	工法表示ラベル (枚)		
			ロクマルマット		隙間用 スティック (本)	結束 バンド (本)	耐火ブロック(個)				補助 充填材 (本)	支持板				支持板 補修用 アルミ テープ (枚)	支持棒 (本)
			サイズ L (枚)	配管束の 外径の目安 (1枚あたり)			S	M	L	LL		寸法 (mm)	数量 (枚)				
TAFMT-016	1組	68,600円	3	φ180 以下	12	6	6	6	3	3	20 (2連)	800× 200	1	1	2	1	1
TAFMT-020		88,600円	4		16	8	8	7	5	3	20 (2連)	1000× 200					
TAFMT-024		108,600円	5		20	10	12	8	5	4	30 (3連)	1200× 200					

※1 ロクマルマットのサイズはすべてLのみです。他のサイズ(S、M)をご入用のかたは別途ロクマルマットをお買い求めください。
※2 占積率が20%以上の場合を想定した構成です。占積率が低く、耐火ブロックが不足する場合は、TAFTB-003などをご購入ください。
認定条件については前ページのタフロック60 TAFTB-□の認定条件を参照ください。

表示価格に消費税は含まれておりません。消費税は別途申し受けます。

NEGURUSU ナグロス電工株式会社

本社/〒136-0071 東京都江東区亀戸2丁目40-1
TEL (03) 5628-7111

<http://www.negurosu.co.jp/>

商品、納期についてのお問い合わせは、最寄りの営業所へ

札幌 (011)874-7755 東京中央 (03)3528-1700 松本 (0263)99-3650 山口 (083)986-2901
青森 (017)734-1711 足立 (03)3858-6561 長野 (026)223-3033 福岡 (092)935-1500
盛岡 (019)635-8771 東京北 (048)451-5552 金沢 (076)238-6362 北九州 (093)961-0933
仙台 (022)781-6200 八王子 (042)639-0577 京都 (075)693-9411 長崎 (095)814-2100
郡山 (024)941-1355 横浜 (045)780-3200 大阪 (06)6573-7111 熊本 (096)379-8861
新潟 (025)374-7830 厚木 (046)284-5321 神戸 (078)967-6470 大分 (097)555-9911
前橋 (027)230-3181 静岡 (054)280-4610 高松 (087)823-4702 鹿児島 (099)263-0070
北関東 (0289)76-1741 三河 (0564)43-5101 松山 (089)996-6108 沖縄 (098)870-7122
土浦 (029)825-2120 名古屋 (052)331-2381 岡山 (086)292-9600 ソリューション営業部
大宮 (048)660-6890 三重 (0595)84-0021 広島 (082)849-6510 (03)3528-1800
千葉 (047)454-6200 名岐 (0586)53-6511 松江 (0852)55-4311

※技術的なお問い合わせは【防災担当(保信G)】TEL (03) 5661-3760

取扱店

カタログ記載内容 2015年7月